

小城市家屋評価システム仕様書

第1章 総則

1 はじめに

- (1) 本仕様書は、小城市が発注する「家屋評価システム更新業務」について、受託者の行う業務の範囲、それぞれの責務、その他の業務の実施に必要な条件等を定め、もって本更新業務の円滑な実施を実現するにあたり、必要最低限の仕様を定めるものとする。
- (2) 受託者は、本業務の遂行に誠意を持って対応しなければならない。

2 目的

「高い安全性と信頼性」、「高い利便性」を兼ね備えた家屋評価システムを導入することで、事務処理の統一化や正確性の向上、事務の効率化を図ることを目的とする

【家屋評価棟数実績】

		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
棟数 (新・増築)	木造	住宅・アパート	167	142	170	120
		その他	32	25	29	19
		計	199	167	199	139
	非木造	住宅・アパート	13	15	27	22
		その他	18	30	25	22
		計	31	45	52	44
過年度建物評価（増築を含む）		40	62	48	31	
合 計		270	274	299	214	
従事職員数（名）		3	3	3	3	

3 準拠する法令等

本業務を遂行するにあたり、次の関係法令等に基づき実施するものとする。

- (1) 地方税法（昭和25年法律第226号）
- (2) 固定資産評価基準（自治省告示第158号）
- (3) 個人情報保護に関する法律（平成15年法律第63号）
- (4) 著作権法（昭和45年法律第48号）
- (5) その他関係法令及び通達等

4 疑義

本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、受託者と発注者の協議により決定するものとし、受託者の負担において実施するものとする。また、この仕様書で不明な部分については、受注者と発注者の協議のうえを進めるものとする。

5 報告の義務

本業務実施期間中においても、受託者は業務の進捗状況を随時報告するものとし、必要に応じて発注者へ報告書を提出するものとする。

6 秘密の保持

受託者は本業務中に知り得た情報を、発注者の許可なしに他に漏らしたり利用したりしてはならない。

7 完了

受託者は委託業務完了届、成果品納品書とともに成果品を提出し、完了検査を受けるものとし、修正の指示があった場合は速やかに修正を行い、再検査の合格をもって完了とする。

8 瑕疵等

受託者は本業務完了後といえども受託者の瑕疵等に起因する不良な箇所が発見された場合は、速やかに発注者の必要と認める修正その他必要な作業を受託者の負担において行うものとする。

第2章 業務内容

1 業務概要

I 業務の名称 「小城市家屋評価システム更新業務」

システムの詳細は「第3章 小城市家屋評価システムの基本機能」のとおりとする。

II 業務の内容

(1) システム構築に必要なハードウェア並びに周辺機器の導入及び設置

ア 機器の詳細は、「第4章 ハードウェア機器の機能及び仕様」のとおりとする。

イ ハードウェアの環境設定業務

ウ サーバ等は、小城市の指定場所に設置（設置作業を含む。）

(2) データセットアップ等

ア 評価基準等のセットアップ

イ 新システムのファイルレイアウトの開示

- (3) システムに係る運用サポート
 - ア 運用マニュアル等の必要となるドキュメントの作成
 - イ 操作研修環境の構築及び操作研修テキスト等の作成並びに職員への指導
- (4) 保守管理業務
 - ア システム保守管理業務
 - イ ハードウェア保守管理業務

Ⅲ 成果品

受託者が発注者に納める本業務の成果品は、次のとおりとする。

(1) 仕様に基づくハードウェア及び周辺機器

品 目	数 量
サーバ及びサーバに関連する周辺機器	1 式 (リース)
自動バックアップ装置	1 台 (リース)
無停電電源装置	1 台 (リース)

(2) 仕様に基づくソフトウェア

品 目	数 量
固定資産評価基準に準拠した家屋評価システム	4 ライセンス (リース)

(3) プロジェクト管理及び運用支援

品 目	数 量
仕様検討した結果に基づく設定書	1 部
打ち合わせ議事録	1 部
操作マニュアル (電子ファイル)	1 枚
操作研修及び指導	適宜

6 納入場所

小城市三日月町長神田 2312 番地 2
小城市 市民部税務課

7 業務実施期間

平成 28 年 9 月 1 日から平成 33 年 8 月 31 日まで

第3章 小城市家屋評価システムの基本機能

1 システムの概要

【別紙 I】システム要件確認書の要件すべてに準じていること。

第4章 ハードウェア機器の機能及び仕様

1 ネットワーク

既存の基幹系 LAN を使用すること。

2 サーバ

- (1) ストレス無く連続安定稼動が可能であること。
- (2) 将来的なクライアント数の増加に耐えられること。
- (3) 発注者が指定する時間（定時）から毎日自動でバックアップができること。
- (4) サーバおよびサーバ周辺機器の仕様

サーバタイプ	ラック型
OS	Windows Server 2012 R2 Standard Edition 以降
CPU	Intel® Xeon 2GHz 程度以上
メモリ	8GB 以上
HDD	250GB RAID 1 以上
ディスプレイ	既設ディスプレイを使用するため、KVM ケーブルを用意すること。
バックアップ装置	内蔵データカートリッジドライブ
バックアップメディア	カートリッジ 2 本
バックアップソフト	指定なし。
DB	SQL Server 2014 Standard Edition 以降
UPS	APC 無停電電源装置 管理ソフト : Power Chute Business Edition Basic

※ LAN ケーブルは、必要本数用意すること。

3 クライアント PC および PC 周辺機器の仕様

下記既設環境にて動作できること。

PCタイプ	ノートPC
OS	Microsoft Windows 7 Enterprise Service Pack 1
CPU	Intel® Core™2 Duo P8700 2.53GHz
メモリ	2.00GB
HDD	150GB
ディスプレイ	15.4 型ワイド
その他	

4 電源設備

発注者側の設備を利用することとなるが、大規模な工事を要する場合は別途協議するものとする。

5 機器設置及びインストール

運用に必要な機器の設置は、発注者が指定する場所に設置するものとする。